

平成26年度 町政執行方針

作業を行ってまいります。

運動機能の低下や閉じこもりを防止するため、通所による「運動機能向上」「閉じこもり予防」「口腔機能向上」などの事業を継続し、健康的な在宅生活の支援に努めてまいります。

身体的な持病や精神的な疾患により、生活に不安

がある高齢者を対象に緊急通報システムを設置していますが、コールセンターによる24時間相談窓口への接続や定期的な安否確認、安心カードの設置と合わせ、より充実したサービスの展開を図ります。

介護サービス事業については、高齢者が安心して生活できるよう要介護者、要支援者への居宅サービス、施設サービスの充実に努めてまいります。

自然豊かな住みよいまちづくり

町道の整備は、昨年度に引き続き、生涯学習情報センター通り線、境野地区宅地分譲地に隣接している境野親交通り線の改良工事を実施し、道道北見置戸線との接続を図ります。

また、町道の路面舗装のひび割れやわだちを解消するため、置戸川南境野線の舗装オーバーレイや拓友通り線の防塵処理舗装など、破損箇所の補修を実施いたします。

橋梁整備は、橋梁長寿命化計画に基づく実施計画と、一号橋、雄勝第二橋及び幸川橋の修繕工事を実施いたします。

町営住宅の整備ですが、公営住宅等長寿命化計画に基づき、「まちなか団地」で2棟4戸の住宅建設と外構工事を実施いたします。

また、第8団地（拓殖）及び第9団地（若木）の外壁と屋根の塗装修繕を実施いたします。

本年度、勝山地区の9戸を対象とした地上デジタル放送共同受信施設の整備が行われることから、事業主体となる共同受信組合に対し事業費の支援を行います。

昨年10月に発生した大雪による大規模停電は、住民生活に大きな影響を及ぼしました。災害に強いまちづくりを目指して、置戸町地域防災計画の抜本的見直しを行います。見直しについては、災害発生時の情報伝達手段や初動体制のあり方など、町民の皆さんと協議を重ねながら進めてまいります。

地域防犯対策の一環として街路灯を設置しておりますが、省エネによる環境への配慮や電気料のコスト削減に向けて、街路灯のLED化を推進いたします。本年度は、秋田、境野、勝山地区を中心に132灯の取り替えを行います。



昨年9月、交通事故死ゼロ4,000日を達成

消防関係では、高齢化や救急ニーズへの多様化に対応するため、救急救命士の各種資格取得と資質向上に努めてまいります。

また、高規格救急車及び積載資機材の老朽化が進んでいることから、更新整備を図ります。

交通安全については、平成27年1月27日を死亡交通事故ゼロ4,500日の目標とし、引き続き関係機関、関係団体との連携を密にし、交通安全運動を推進してまいります。

特別会計

簡易水道は、昨年度から簡易水道統合事業が始まりました。本年度は、北光地区などの調査測量と実施設計のほか、中里地区から勝山地区へ向けての送配水管と配水池の整備、中里ポンプ場の工事を実施いたします。

下水道事業では、長寿命化計画に基づき、置戸浄化センターの監視設備及び掻寄機の改修ほか、汚泥脱水機の分解整備を実施いたします。

農業集落排水施設の境野浄化センターは、昨年度作成した「機能強化対策計画書」に基づき、改修のための実施設計を行います。